

事務局だより

令和2年度の年会費の納入について

令和2年度の年会費（3,600円）を未納の方は早急に納入をお願いします。

会費は当センターの事業運営に欠かせない貴重な財源の一部であり、シルバー人材センターの正会員としての資格を維持するには年会費の納入が必要です。

センターの現状報告（令和2年10月末現在）

- ・会員数305人
（男236人、女69人）
- ・受注件数1,214件（請負・派遣）
- ・契約額100,143千円（請負・派遣）

*受注件数・契約額は令和2年4～10月
*契約金額は前年同月比で288千円増

「エイジレス80」ユーザー研修会(NRIユーザー研修)——オンライン受講

10月29日、当センター職員7名が当センター事務室で、「エイジレス80」ユーザー研修会を受講しました。

例年は京都市京都テルサで開催される研修会が、今年度は新型コロナウイルスの影響でオンライン受講となり、各職員がウェブ会議用アプリ「Zoom」を使用しての受講となりました。

全国のセンターがユーザーである専用ソフト「エイジレス80」のメーカーであるNRI社員による講義で、午前、午後にわたって次のようなことを受講しました。

- 午前は、(1) ウィズコロナ時代における次世代のシルバー人材センター
- (2) Webを通じた潜在的な会員・発注者へのアプローチ

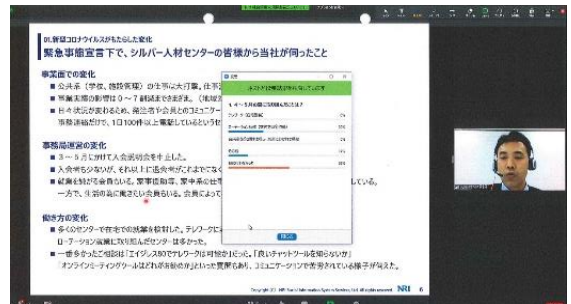
と題して新型コロナウイルス感染症のシルバー業界への影響と今後の対策に関してを受講。

- 午後は、(3) 「エイジレス80」業務システムの有効活用
- (4) 派遣事業処理システム

という内容で、職員が使用する専用ソフトの新機能等を受講しました。

今後もオンラインでの会議でしばらくは拝聴することが続きそうです。研修を通じ、ウィズコロナに対応すべく事務局も工夫してまいります。

オンライン研修視聴中のZoomの画像と、右はNRI池田講師



職員がAED講習会を受講(令和2年9月15日)

センター事務所入り口に、AED（自動体外式除細動器）が設置されています。職員が、緊急時にスムーズに対応できるようにということで、令和2年9月15日（火）に、精華町消防本部会議室で、「普通救命講習I」を受講しました。

AEDの使い方や心肺蘇生法について学びました。生存率や社会復帰率に大きく影響するので、一刻も早い救命処置を行うことが大切となります。

熱中症についての話もありました。こまめに水分をとること、活動時間が長いとわかっている前日はよく睡眠をとることなど、自己の体調管理がとても重要です。少しでも異常を感じたときは、がまんせずに病院へ行くことを心がけましょう。

